

翻訳入門ⅠⅡ【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|----------------------------|-------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 英米語学科 専攻語・専攻研究 (学科別) | 岡野 敦子 | 2年生 | 水曜日 1時間目 | 演習 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|--|--|
| <p>講師の通訳および翻訳の実務経験をもとに、翻訳者になるにはどのようなトレーニングを行えばよいかを指導し、実践を行う。授業では、時事、アニメーション、ビジネス、医療、文学、洋楽など、多様な分野を扱う。教材は毎回コピーを配布する。後期は翻訳とともにリスニングも取り入れる。英語辞書(電子辞書も可)を毎回持参のこと。</p> <p>■実践の授業では、学生が主体的に翻訳を試みるので、授業への積極的な態度と参加が求められる。</p> <p>また、ほぼ毎回の授業で洋楽を扱い、その一部分の翻訳を講師とともにし、洋楽と同じスピードで発音ができるようトレーニングを行う。</p> | <p>春学期に引き続き演習を行う。加えて秋学期は翻訳とともにリスニングも取り入れる。</p> |

その他

| | |
|----------------|--|
| 教科書 | なし。教材は毎回プリントを配布する。 |
| 参考文献 | |
| 学習内容 授業形態 | |
| 留意点 | 英語辞書(電子辞書も可)を毎回持参のこと。実践の授業では、学生が主体的に翻訳を試みるので、授業への積極的な態度と参加が求められる。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 毎回の授業で単語を覚える課題を出し、それに基づいて毎週小テストを行う。そのスコアを学期末の評価対象の一部(20%)とする。学期末のテストでは、授業で配布したプリントから出題し、英→日、日→英が正しく翻訳できているかで評価する。一部応用問題有り。 |
| 実務経験と 科目の関連 | 株式会社 アイビーインターナショナルで、通訳・翻訳担当。エルゼビアンジャパン株式会社翻訳編集部にて、翻訳編集業務に従事。その後本校非常勤講師として勤務。翻訳者の経験を有する教員が、様々なビジネスの場面における多様な題材の翻訳の実務について扱う。 |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|--|--|
| 1講目 | Introduction、CNN時事英語の翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習 | 課題のテスト、講義(多様な専門分野の翻訳について)、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 2講目 | 小テスト1、CNN時事英語の翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト1、CNN時事英語のリスニングと翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 3講目 | 小テスト2、「アニメ」の翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト2、CNN時事英語のリスニングと翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 4講目 | 小テスト3、「アニメ」の翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト3、「海外ドラマ」リスニングと翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 5講目 | 小テスト4、ビジネス英語(Eメールの翻訳①)、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト4、「海外ドラマ」リスニングと翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 6講目 | 小テスト5、ビジネス英語(Eメールの翻訳②)、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト5、ビジネス会議のリスニングと翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 7講目 | 小テスト6、医療翻訳の基礎①、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト6、ビジネス会議のリスニングと翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 8講目 | 小テスト7、医療翻訳の基礎②、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト7、観光案内の通訳①、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 9講目 | 小テスト8、文学作品の翻訳①、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト8、観光案内の通訳②、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 10講目 | 小テスト9、文学作品の翻訳②、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト9、発表ー1分間の自己紹介とその通訳①、スピーキングのトレーニング |
| 11講目 | 小テスト10、同時通訳入門①、洋楽の翻訳と発音練習 | 小テスト10、発表ー1分間の自己紹介とその通訳②、スピーキングのトレーニング |
| 12講目 | リスニングのトレーニング、同時通訳入門②、洋楽の翻訳と発音練習 | 発表ー1分間の自己紹介とその通訳③、スピーキングのトレーニング、洋楽の翻訳と発音練習 |
| 13講目 | 英単語の総まとめテスト(100題)、講義(「翻訳者になるには」、第14回テストの準備 | 英単語の総まとめテスト(100題)、第14回テストの準備 |
| 14講目 | テスト | テスト |
| 15講目 | リスニングのトレーニング、総まとめ、講義、後期へむけての課題 | 講義(「まとめ」、リスニング・スピーキングのトレーニング、洋楽の翻訳と発音練習 |

言語と平和ⅠⅡ【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|-------------------|-------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 専攻研究(共通) 専攻語以外 | 番匠 健一 | 1年生 | 水曜日 3時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|--|--|
| 建学の精神であるPax Mundi Per Linguas(言語を通して世界の平和を)が現代世界の重要課題であることを理解する、それが本講義の目標である。春学期の授業はリレー形式で行い、現代世界の抱える問題に対する鋭い問題意識、高い課題設定能力の養成を目指す。 | 学期の前半は各自で与えられた課題について調べ、考察し、その後友人と意見交換をする。学期の後半はグループで発表課題を設定し、考察し、発表する。 |

その他

| | |
|----------------|---|
| 教科書 | 授業で配布するプリント |
| 参考文献 | 授業中に適宜紹介する |
| 学習内容 授業形態 | 春学期は、京都外大の「言語と平和」授業をDVDで視聴し、その都度レポートにまとめて授業時間内に提出。、 秋学期は、プレゼンテーションとそれに向けての準備課題に毎回取り組む。 |
| 留意点 | 自らの考えを発表できるように常に心がけてください。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 春学期:毎回のレポート, 秋学期:前半のレポート50%+後半のグループ発表50% |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|--|--------------------------|
| 1講目 | 4/18授業の概要と導入 | 春学期授業の復習と秋学期授業の概要と導入 |
| 2講目 | 4/25 アクティブラーナー(能動的学修者)の心得 | 10/10 説明する力を試す |
| 3講目 | 5/9 「言語と平和」特別賞受賞グループによるプレゼンテーション | 10/17 語源について考える |
| 4講目 | 5/16 なぜ、外国語を学ぶのか | 10/24 ことわざを通じて、文化を考える |
| 5講目 | 5/23 適性検査 | 11/7 ノンバーバルコミュニケーションを考える |
| 6講目 | 5/30 人間は本当に平和を求めているのか?～心理学の観点から考える | 11/14 色に関する表現を通じて、文化を考える |
| 7講目 | 6/6 言語を通してみた欧州～中世ラテン語辞書作成プロジェクトに興味を持ったわけ | 11/21 国旗の色が意味することを考える |
| 8講目 | 6/13 知っておきたいLGBT・SOGI | 11/28 参考文献の書き方 |
| 9講目 | 6/20 日本人看護師が見た世界の紛争地 | 12/5 グループ分けと課題設定 |
| 10講目 | 6/27 核戦争。あなたは第三者でいられるか～NET-GTASと外大生 | 12/12 グループで発表準備 |
| 11講目 | 7/4 世界平和に対する宗教の役割～仏教とキリスト教の宗教的対話を中心として | 12/19 グループで発表準備 |
| 12講目 | 7/11 里山の豊かな暮らし | 1/9 発表順決定 |
| 13講目 | 7/18 旅人の頭の中～身体を使って思考すること | 1/16 発表 |
| 14講目 | 7/25 冷戦終結30年 日本は世界平和に寄与できたのか | 1/23 発表 |
| 15講目 | 8/1 人生とキャリアをポジティブにとらえるには | 1/30 発表 |

コンピューターリテラシーⅡ【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|-----------------------|-------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | コンピューターリテラシー 専攻語以外 | 山上 礼子 | 1年生 | 金曜日 3時間目 | 演習 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|---|--|
| <p>本講座は、(旧)日タイ連の問題集の作成編集や複数の専門学校の教科書作成および各種PC検定の検定委員の実務経験を持つ教員が担当しています。</p> <p>Windowsの基本操作と、WordおよびPowerPointの基本操作技術を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラインドタッチでキーボードの操作ができるようになる ・基本操作をシートカットキーで操作できるようになる ・社会人向きの検定試験基礎レベル以上の操作ができるようになる | <p>Excel(表計算ソフト)を使用し、基本的な操作技術と基本の関数を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本操作をシートカットキーで操作できるようになる ・社会人向きの検定試験基礎レベル以上の操作ができるようになる <p>◆PowerPointの基本の操作の続きから始まり、動画の編集作業も覚えられます</p> |

その他

| | |
|----------------|--|
| 教科書 | 実教出版:30時間でマスター Office2016(Windows10対応) |
| 参考文献 | |
| 学習内容 授業形態 | パソコン操作による演習になりますので、次回の授業までにしっかり復習し作業できるように練習をしておくこと。また、専門用語を忘れないように覚えること。,, |
| 留意点 | <p>【実技/演習授業のため、遅刻は10分まで10分を超えると欠席扱いとなります】</p> <p>遅刻、欠席を避けてください。</p> <p>課題は評価に直接関係していますので、必ず期限内に提出してください。</p> <p>分かりにくかったところや忘れてしまった方法などは、先生に必ず確認しメモを取るように工夫してください。</p> <p>授業内容については、クラスの進度により前後することがあります。</p> |
| 授業時間外 の学習 | <p>授業中に指定する課題はすべて提出期限があります。</p> <p>授業中に期日をお知らせしますが、教室後ろの掲示板に貼り紙で確認することもできますので、各クラスにより期日が異なりますので間違えないように提出してください。</p> <p>指定された期日を超えると提出するサーバーのフォルダがなくなり提出できなくなりますので注意してください。</p> <p>ただし、学期終わりには提出期限に間に合わなかったデータをまとめて提出することは可能ですが、配点が低くなりますので必ず提出期限に間に合うように提出してください。</p> |
| 評価方法 | <p>提出物:50点、実技テスト:40点、授業内容への取組:10点</p> <p>各点数の内訳が必要な場合は照会ください。(個別に回答します)</p> |
| 実務経験と 科目の関連 | <p>この教科を履修することにより、社会人向きの各種検定試験の基礎級までの実技試験内容が網羅されています。また、基礎級以上の検定級を受験希望される方でも知識科目とあと少しの実務作業を覚えることにより上級試験も受験可能なレベルまで学習することができます。</p> |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|--|--|
| 1講目 | 講義内容説明・教室使用注意事項・テキストについて・USBフラッシュメモリについて・学生サイトおよびwebメールログイン方法と画面の見方を知る 学内メールの設定をする (ビジネスメールの基本の土曜講座の案内) | PowerPoint基礎③ 春学期の続きとし、作成と編集作業の復習を行い発表するために必要な作業を学ぶ (メモや配布資料についても説明します) |
| 2講目 | USBフラッシュメモリの使用方法を覚える メモリのチェック方法とウイルスチェックを学ぶ (メモリ内に授業法フォルダ作成と教材からのデータコピー) キーボード練習(ローマ字入力)① ブラインドタッチの基本と練習方法を学び実践する (キーボードテストについての通知) | PowerPoint基礎④ PowerPointの練習用データを使用して、編集作業の練習を行いわかりにくいところや便利な方法を確認しながら作業を行い先生に確認をしてもらう 出来上がったデータは編集作業が終わった動画を挿入して提出していただきます |
| 3講目 | キーボード練習② Chromeのオプション設定・便利な使い方・プリントスクリーン・印刷について学ぶ | Excel画面名称・セルの移動方法・範囲指定・sheetの考え方とBOOK・挿入・削除・移動・入力方法・Deleteとクリア・オートフィルタの入力方法などを学ぶ |
| 4講目 | キーボード練習③ Windowsの基本操作・キーボード名称・記号の名称・Word画面名称・IMEツールバー設定を学ぶ | 入力方法と表のレイアウト、移動・コピー・シートの移動・コピー、修正、オートフィル、SUM(:と、)、AVERAGE、相対参照、セル幅と高さの調整、配置、フォント、表示形式、罫線、網掛けなどを学ぶ ・前回のデータの続きから使用して教科書のデータを入力していきます |
| 5講目 | キーボード練習④ ひらがな・カタカナ・アルファベット・文字削除・数字・記号・漢字変換・変換訂正を学ぶ (教科書の問題で練習を行う) | 表示形式(文字列・桁・数字の後ろに単位・表示非表示・枠線・日付表示)、今日、MAX・MIN・COUNT・COUNTA・COUNTBLANK・AVERAGEA、復習問題。縦書き、インデント、均等割り付け・結合せずに中央揃え、セル内で改行、折り返して表示、BOOK単位でsheetの移動&コピーを学ぶ |
| 6講目 | キーボード練習⑤ 特殊記号・数式の作成・IMEパッド・ページ設定・カーソルの動き・範囲指定・ヘッダーフッターを学ぶ (教科書の問題で練習を行い印刷を試みる) | 3~5講目に学んだ基本作業の復習作業を学内データを使用して、確認を行う |
| 7講目 | キーボード練習⑥ ビジネス文書の形式(構成要素)を学習する 書式設定(フォント・サイズ・太字・斜体・下線・色・両端揃え・中央・右・均等割付・拡大など)を学ぶ (サーバー内の教材データを使用して編集作業の練習を行う) | 縦書き、インデント、均等割り付け・結合せずに中央揃え、セル内で改行、折り返して表示、BOOK単位でsheetの移動&コピーを学ぶ (残りの時間を使って、復習問題の続きを行う) |
| 8講目 | キーボード練習⑦ 書式設定(組み文字・蛍光ペン・インデント・箇条書き・段落番号など)を学ぶ (サーバー内の教材データを使用して編集作業の練習を行う) | IF関数を具体的に学ぶ (学内データを使用して練習問題で確認をする) |
| 9講目 | キーボード練習⑧ 罫線処理(表挿入・編集)を学ぶ (サーバー内の教材データを使用して編集作業の練習を行う) | 絶対参照、複合参照、RANK、ROUND、ROUNDUP、ROUNDDOWN、INTを学ぶ (学内データを使用して練習問題で確認をする) |
| 10講目 | キーボードテストを行う(後日ランキング発表有) 罫線の作成と編集の練習をする (サーバー内の教材データを使用して編集作業と新規での作成作業の練習を行う) | グラフ(棒・線・円)の作成方法を学び、作成したグラフの編集を学習する (教科書のデータを使用します) |
| 11講目 | 図形描画・ワードアート・図・スマートアート(挿入と編集)を学ぶ | その他のグラフ作成方法と編集作業を学習する (学内データを使用してグラフ作成練習、複合グラフ練習を行う) |
| 12講目 | 図形の作成と編集作業を行う (サーバー内の教材データを使用して編集作業と新規での作成作業の練習を行う) | ウィンドウ枠の固定、画面分割、並べ替え、抽出、ふりがな、条件付き書式、検索、置換作業を学習する (学内データを使用して練習を行う) |

中国語 談論ⅢⅣ②【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|----------------------------|-----|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 中国語学科 専攻語・専攻研究 (学科別) | 劉 征 | 2年生 | 木曜日 4時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|--|--|
| 日中通訳や日中翻訳にも精通している中国人教員の指導により、会話能力の向上を図り、日常生活で基本的なコミュニケーションを取ることができる。 | 春学期に学習した内容をもとに、中国人教員の指導のもと、さらに高度な中国語会話能力のアップを図る。 |

その他

| | |
|----------------|---|
| 教科書 | 『日中いぶこみ12景』相原 茂 + 蘇明 著(朝日出版社)本体2,300円 + 税 |
| 参考文献 | 授業中に指示する。 |
| 学習内容 授業形態 | 教師が教科書の内容を説明した後、学生たちと関連トピックを一緒に話し合う。 |
| 留意点 | 口頭練習、自由会話などに積極的に取り込む姿勢が必要とされます。 テキストだけでは学べないコミュニケーションのスキルを習得するよう心掛けてください。 正当な理由がない遅刻、欠席は厳禁です。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 平常点:30%、期末試験:70% |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|-------------------|-------------------|
| 1講目 | 第1課 ?? | 第7課 婆??系 |
| 2講目 | 第1課練習 | 第7課練習 |
| 3講目 | 第2課 小学校前 | 第8課 川菜 |
| 4講目 | 第2課練習 | 第8課練習 |
| 5講目 | 第3課 早上的公? | 第9課 中?医? |
| 6講目 | 第3課練習 | 第9課練習 |
| 7講目 | 中間試験 | 中間試験 |
| 8講目 | 試験結果の返却及び解答 | 試験結果の返却及び解答 |
| 9講目 | 第4課 年?人的就?? | 第10課 九九重?? |
| 10講目 | 第4課練習 | 第10課練習 |
| 11講目 | 第5課 相? | 第11課 旅游 |
| 12講目 | 第5課練習 | 第11課練習 |
| 13講目 | 第6課 外甥的婚房 | 第12課 除夕夜 |
| 14講目 | 第6課練習 | 第12課練習 |
| 15講目 | 確認テストとその解説及び今後の課題 | 確認テストとその解説及び今後の課題 |

韓国・朝鮮語 表現法ⅠⅡ【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|-------------------------------|-------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 韓国・朝鮮語学科 専攻語・専攻研究 (学科別) | 塚本 敦子 | 1年生 | 木曜日 3時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|---|---|
| 韓国語の基礎を学び、韓国語で表現する(書く・話す)能力を身につける。,, 韓国語の通訳や翻訳の実務経験を持つ講師が教授するので、より正確な発音と通訳で必要とされる速度で韓国語の文章を表現できるようになることを目標とする。 | 練習により、韓国語で表現する(書く・話す)能力を向上させる。,, 韓国語の文章に触れることにより適切な文章表現、日本語との比較を通して翻訳に必要とされるスキルを身につけることを目標とする。 |

その他

| | |
|----------------|---|
| 教科書 | ハングル能力検定協会「ハン検公式ガイド 新装版合格トウミ 初級編」(2016/2/1),, プリント教材 |
| 参考文献 | アルク出版「昔話で学ぶ韓国語初級リーディング」金京子(2012/10/29) |
| 学習内容 授業形態 | 演習形態 |
| 留意点 | 毎時間小テストを実施するため、予習が必要。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 授業参加度 30% ,, 小テスト 30%,, 期末考査 40% |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|---------------------------|---------------------------|
| 1講目 | 発音と文字① 基本母音 | 授業の概要と導入、前期の復習 |
| 2講目 | 発音と文字② 子音・パッチム | うば捨て山 |
| 3講目 | 発音と文字③ 発音の変化 | こぶとりじいさん |
| 4講目 | ハムニダ体 | わらしべ長者 |
| 5講目 | ヘヨ体 | 三年坂 |
| 6講目 | 名詞文 | 主人を救った犬 |
| 7講目 | 過去形 | トラと干し柿 |
| 8講目 | 尊敬形 | オニのこん棒 |
| 9講目 | 金の斧、銀の斧 | 恩を返したキジ |
| 10講目 | 羊飼いとオオカミ | 作文(200～300字) |
| 11講目 | シンデレラ | 作文(600～700字) |
| 12講目 | ライオンとネズミ | インタビュー |
| 13講目 | 金太郎 | 発表 |
| 14講目 | 期末考査 | 期末考査 |
| 15講目 | 期末考査の解説、今後の課題確認(長期休暇中の課題) | 期末考査の解説、今後の課題確認(長期休暇中の課題) |

韓国・朝鮮語 表現法ⅢⅣ【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|-------------------------------|------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 韓国・朝鮮語学科 専攻語・専攻研究 (学科別) | 郭 真希 | 2年生 | 月曜日 2時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|---|-----------------------------|
| 韓国語の通訳や翻訳の実務経験を持つ講師が教授するので、読解力が高まり、シャドーイング学習法を通じて聴解能力・表現力の向上を目指す。 | 今まで学習した文法の正確な使い分けができるようになる。 |

その他

| | |
|----------------|-----------------------------------|
| 教科書 | 『面白い韓国語』、プリント、視聴覚教材『怪しい彼女』 |
| 参考文献 | |
| 学習内容 授業形態 | 演習形式 |
| 留意点 | シャドーイングの試験の前に自宅で語らず音声だけでも聴いておくこと。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 試験60%、課題20%、授業への取り組み20% |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|-----------------------|--------------|
| 1講目 | 授業の概要説明と実力確認 | 授業の概要と実力確認 |
| 2講目 | トピック1:「食べ物の食べ方」 | 1. 助詞 |
| 3講目 | トピック2:「これは何の食べ物でしょう?」 | 2. たら |
| 4講目 | トピック3:「私の自炊生活」 | 3. ている |
| 5講目 | トピック4:「職場を辞めた日」,, | 4. 時 |
| 6講目 | トピック5:「パリでの留学生活」 | 5. した |
| 7講目 | トピック6:「つたない発音」 | 6. できる |
| 8講目 | 確認試験と試験の解説 | 映画鑑賞 『怪しい彼女』 |
| 9講目 | トピック7:「自動車旅行」 | 映画鑑賞 『怪しい彼女』 |
| 10講目 | トピック8:「牛になった人」 | 7. 理由 |
| 11講目 | トピック9:「動物たちの年自慢」 | 8. お願い |
| 12講目 | トピック10:「親思いのトラ」 | 9. ようだ |
| 13講目 | トピック11:「ジンスの日記」 | 10. てから |
| 14講目 | トピック12:「うちの兄妹」 | 11. 否定 |
| 15講目 | 学期末試験と試験の解説 | 学期末試験と試験の解説 |

キャリアデザイン論ⅠⅡ【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|---------------|--------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 進路対策 専攻語以外 | 武田 由利子 | 1年生 | 金曜日 1時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|--|----------------------|
| 本講座は、企業で採用活動を担当し、その後個人の職業選択や能力開発を支援する産業カウンセラーやキャリアコンサルタントなどの資格を取得した教員が講座担当しています。,, 就職活動の流れを理解し、この1年で取り組むべきことを明確にする。 | 就職活動の開始に向けて実践的に準備する。 |

その他

| | |
|----------------|--------------------------|
| 教科書 | なし |
| 参考文献 | なし |
| 学習内容 授業形態 | 講義とグループワーク、発表 |
| 留意点 | 遅刻・欠席はしないように。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 授業への取組と課題の達成状況で成績を決定します。 |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|------------------------------------|---------------------------|
| 1講目 | 授業の概論と導入 | 春学期授業の復習と秋学期授業の概要と導入 |
| 2講目 | 充実した学生生活の送り方 | 夏休みに経験したこと成長したこと、今後の課題の確認 |
| 3講目 | 卒業後の進路選択パターンと、就職活動のながれ | 仕事研究と社会人基礎力 |
| 4講目 | 自分の将来を描く キャリアビジョンの作成 | 仕事研究と志望動機文の作り方1 |
| 5講目 | 目標設定と計画の進め方① 予想される困難の乗り越え方 | 仕事研究と志望動機文の作り方2 |
| 6講目 | 目標設定と計画の進め方② 計画がうまくいかなかった場合の対処方法 | 筆記試験対策1 |
| 7講目 | 分かりやすく伝わりやすい話し方練習 1 | 筆記試験対策2 |
| 8講目 | 分かりやすく伝わりやすい話し方練習 2 | 自己PR文作成3 |
| 9講目 | 分かりやすい伝わりやすい話し方練習 3 | 自己PR文作成4 |
| 10講目 | 最近の社会と仕事の情勢を知る 情報の収集と活用方法 | エントリーシート対策 |
| 11講目 | 自己分析と仕事研究1 ここまでの自分を振り返り職種と業種について学ぶ | グループディスカッション対策1 |
| 12講目 | 自己分析と仕事研究2 適性診断を経験し、今後調べる仕事を決める | グループディスカッション対策2 |
| 13講目 | 自己PR文作成1 | 個人面接対策1 |
| 14講目 | 自己PR文作成2 | 個人面接対策2 |
| 15講目 | 自己分析と仕事研究4 夏休みに実行する課題を決める | 総合的復習 |

タイ語 読解ⅢC①【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|---|-------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 東南アジア言語学科 タイ語専攻 専攻語・専攻研究(学 科別) | 和田 安代 | 2年生 | 水曜日 3時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|---|---------------------------|
| タイ文字の規則を復習しながら文章の読解力を養う。,, 本講座は、タイ語の翻訳などの実務経験を有する講師であるので、目的や場面などに応じて的確に内容を読み取り、その内容を利用して、熟考する能力を身につけることを目指します。 | タイ語のイディオムを習得しながら文章の読解力を養う |

その他

| | |
|----------------|--|
| 教科書 | プリントを配布します |
| 参考文献 | 授業中に必要に応じて紹介する。 |
| 学習内容 授業形態 | 演習形態 |
| 留意点 | 読解力を養うため、復習をしつつ丁寧に取り組んでいきましょう。 |
| 授業時間外 の学習 | |
| 評価方法 | 授業への取り組み(30%)・小テスト(20%)・期末試験(50%)の総合評価により行う。 |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|-------------------|----------------------|
| 1講目 | 授業の概要と導入 | 春学期授業の復習と秋学期授業の概要と導入 |
| 2講目 | 価値観に関する文章 | スポーツに関する文章 |
| 3講目 | 気候に関する文章 | 災害に関する文章 |
| 4講目 | 信仰に関する文章 | 非常事態に関する文章 |
| 5講目 | 出家に関する文章 | 声掛けの文章① |
| 6講目 | 名前に関する文章① | 声掛けの文章② |
| 7講目 | 名前に関する文章② | 質問と答えの文章 |
| 8講目 | 交通に関する文章 | 情報交換の文章① |
| 9講目 | 精霊に関する文章 | 情報交換の文章② |
| 10講目 | 水に関する文章 | 意思を伝える文章 |
| 11講目 | 仏教に関する文章① | 誘い、申し出の文章 |
| 12講目 | 仏教に関する文章② | 依頼、要求の文章 |
| 13講目 | 国民性に関する文章① | 問題解決の文章 |
| 14講目 | 国民性に関する文章② | 総復習 |
| 15講目 | 確認テストとその解説及び今後の課題 | 確認テストとその解説及び今後の課題 |

タイ語 読解ⅢⅣB①【実務教員担当科目】

| 年度 | 学科・科目群 | 講師名 | 学年 | 曜日・時間 | 授業形態 | 学期 |
|--------|---|-------|-----|-------------|------|----|
| 2020年度 | 東南アジア言語学科 タイ語専攻 専攻語・専攻研究(学 科別) | 一宮 孝子 | 2年生 | 水曜日 4時間目 | 講義 | 通期 |

講座到達目標

| 春講座到達目標 | 秋講座到達目標 |
|--------------------------|--------------------------|
| 1年次に引き続き、タイ語の読み書きをマスターする | 春学期に引き続き、タイ語の読み書きをマスターする |

その他

| | |
|----------------|---|
| 教科書 | 『タイ語読解力養成講座』、プリント |
| 参考文献 | 授業中に紹介する予定 |
| 学習内容 授業形態 | 実習[アクティブラーニング] |
| 留意点 | 本校基準以上の出席はもちろんのこと、下記の通り確実に取り組むこと。 |
| 授業時間外 の学習 | 教科書に沿って授業を行っている時は、各課の基本文と単語を確実に暗記し、練習問題を解き、次の課の予習をして授業にのぞむこと。購読の時は、毎回の文章を自身で訳せるように予習して授業にのぞむこと。 |
| 評価方法 | 授業への取り組み30% 単語・基本文テスト30% 確認テスト40% |
| 実務経験と 科目の関連 | |

※各講座内容については次頁に表記

各講座内容

| | 春学期 | 秋学期 |
|------|-----------------------------|----------------------------|
| 1講目 | 1年次の振り返りと授業の導入 | 春学期の振り返りと授業の導入 |
| 2講目 | 第23課太郎はチェンマイに遊びに行きたい | 第36課マーリーは偶然新聞を読んでいた |
| 3講目 | 第24課マーリーは今日は寒いですかと書いて聞いてきた | 第37課マーリーはデモに参加したことがある |
| 4講目 | 第25課太郎は焼き豚ご飯が気に入った | 第38課太郎はタイにはお寺がたくさんあると思っている |
| 5講目 | 第26課マーリーや、汁そばは美味しいかい？ | タイ語購読①[言語] |
| 6講目 | 第27課太郎はマーリーと灯籠流しに行きたい | タイ語購読②[文化] |
| 7講目 | 第28課マーリーは着物を着てみたい | タイ語購読③[宗教] |
| 8講目 | 第29課マーリーが雨上がりの気候が好きだ | タイ語購読④[歴史] |
| 9講目 | 第30課太郎は子供が水遊びをするのを見るのが好きだ | タイ語購読⑤[都市生活] |
| 10講目 | 第31課マーリーがバスで通学する | タイ語購読⑥[地方生活] |
| 11講目 | 第32課マーリーは市場に行くといつもお菓子を買って帰る | タイ語購読⑦[政治] |
| 12講目 | 第33課マーリーは空港へ友達を送りに行く | タイ語購読⑧[経済] |
| 13講目 | 第34課太郎はタイ人は公務員になるのを好むと分かった | タイ語購読⑨[日本との関係] |
| 14講目 | 第35課マーリーはもう10日間学校を休んでいる | タイ語購読⑩[今後のタイ・日関係] |
| 15講目 | 確認テストと解説および今後の課題 | 確認テストとその解説および今後の課題 |